

# 現地調査データ編

(第14回評価委員会以降に取りまとめたデータ)

## 1. 生物調査結果

掲載データ: H21年度冬季生物観察結果(施工3年5ヵ月後)

- H22年1月12日、13日実施 -

表-1 潮間帯生物観察結果(1 工区:冬季調査)

調査日時:平成22年1月12日 10:30~12:00  
 単 位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)									
		15.3 H	16	17	18	18.4 M	19	20	21	22	22.3 L
植物 門	出現種										
1	緑藻植物	アオリ属の一種									
動物 門	出現種										
1	海綿動物	* 尋常海綿綱									
2	刺胞動物	タテジマイソギンチャク									
3		イソギンチャク目									
4	環形動物	* カンザシゴカイ科									
5	軟体動物	ヒザラガイ綱									
6		タマキビガイ									
7		シマメノウフネガイ									
8		イボニシ									
9		* マガキ									
10	節足動物	* イワフジツボ									
11		* シロスジフジツボ									
12		異尾亜目(ヤドカリ類)									
13		ケフサイソガニ									
動物 門	遊泳魚介類										
1	脊椎動物	チチブ属(4~6)									

- 1) 植物および\*印の付いている動物は被度(%)を示し、その他の動物および遊泳魚介類は
- 2) 魚類の()内は全長(cm)を示す。
- 3) +は被度5%未満を示す。
- 4) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した。

表-2 潮間帯生物観察結果(1 工区乱積み部:冬季調査)

調査日時:平成22年1月13日 10:30~12:45  
 単 位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)									
		15.3 H	16	17	18	18.4 M	19	20	21	22	22.3 L
植物 門	出現種										
1	紅藻植物	* イギス科の一種									
動物 門	出現種										
1	海綿動物	* 尋常海綿綱									
2	刺胞動物	タテジマイソギンチャク									
3		イソギンチャク目									
4	環形動物	* カンザシゴカイ科									
5	軟体動物	ヒザラガイ綱									
6		タマキビガイ									
7		シマメノウフネガイ									
8		* マガキ									
9		節足動物	* イワフジツボ								
10	* シロスジフジツボ										
11	異尾亜目(ヤドカリ類)										
12	ケフサイソガニ										
13	原索動物	カタウレイボヤ									
動物 門	遊泳魚介類										
1	脊椎動物	トサカギンボ(8)									
2		チチブ属(7)									

- 1) 遊泳魚介類は、観察枠内、およびその周辺で出現したものを記載した。
- 2) 魚類の()内は全長(cm)を示す。
- 3) +は被度5%未満を示す。
- 4) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した。

表-3 潮間帯生物観察結果(2工区:冬季調査)

調査日時:平成22年1月13日 8:35~9:15

単位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)						
		7.9 H	8	9	10	10.1 M	11	11.9 L
動物門	出現種							
1	海綿動物	* 尋常海綿綱						
2	刺胞動物	タテジマイソギンチャク						
3	軟体動物	タマキビガイ						
4		シマメノウフネガイ						
5		* マガキ						
6	節足動物	* シロスジフジツボ						
7		* イワフジツボ						
8		ケフサイソガニ						
動物門	遊泳魚介類							
1	脊椎動物	チチブ属(4~6)						

- 1) 植物および\*印の付いている動物は被度(%)を示し、その他の動物および遊泳魚介類は個体数を示す。
- 2) 遊泳魚介類は、観察枠内、およびその周辺で出現したものを記載した
- 3) 魚類の()内は全長(cm)を示す。
- 4) +は被度5%未満を示す。
- 5) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した。

表-4 潮間帯生物観察結果(測線 L-2:冬季調査)

調査日時:平成22年1月12日 13:10~14:10

単位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)						
		7.9 H	8	9	10	10.1 M	11	11.9 L
動物門	出現種							
1	海綿動物	* 尋常海綿綱						
2	軟体動物	タマキビガイ						
3		* ムラサキガイ						
4		* マガキ						
5	節足動物	* イワフジツボ						
6		* シロスジフジツボ						
7		異尾亜目(ヤドカリ類)						
8		ケフサイソガニ						
動物門	遊泳魚介類							
1	脊椎動物	チチブ属(3~6)						

- 1) 植物および\*印の付いている動物は被度(%)を示し、その他の動物および遊泳魚介類は、観察枠内、およびその周辺で出現したものを記載した
- 2) 魚類の()内は全長(cm)を示す。
- 3) 魚類の()内は全長(cm)を示す。
- 4) +は被度5%未満を示す。
- 5) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した。

表-5 潮間帯生物観察結果(対照測線 L-3:冬季調査)

調査日時:平成22年1月13日 13:20~14:00

単位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)		
		H	M	L
植物門	出現種			
1	緑藻植物	アオサ属の一種		
動物門	出現種			
1	海綿動物	* 尋常海綿綱		
2	刺胞動物	タテジマイソギンチャク		
3	環形動物	* カンザシゴカイ科		
4	触手動物	* ヒメホウキムシ科		
5	軟体動物	タマキビガイ		
6		イボニシ		
7	節足動物	ケフサイソガニ		

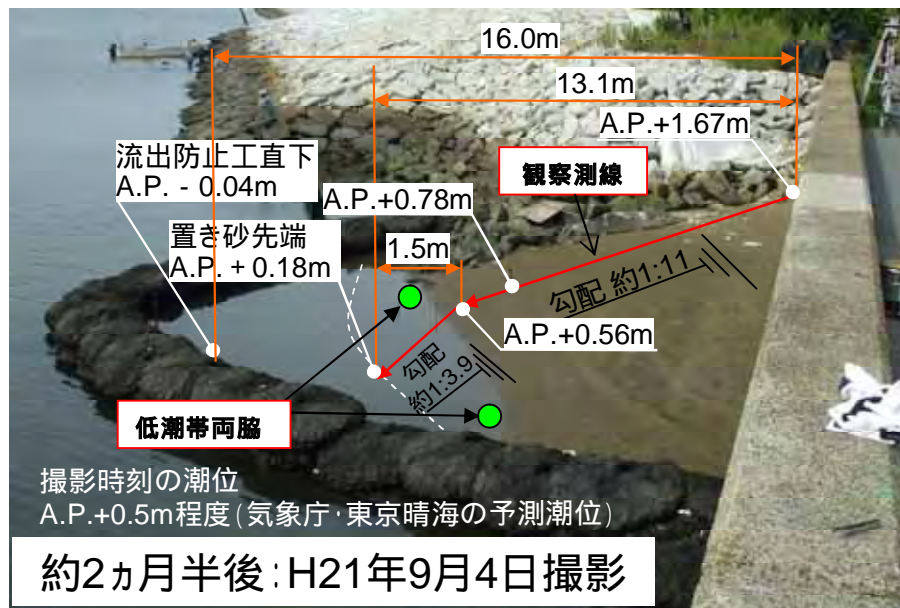
- 1) 植物および\*印の付いている動物は被度(%)を示し、その他の動物および遊泳魚介類は個体数を示す。
- 2) +は被度5%未満を示す。
- 3) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した

表-6 潮間帯生物観察結果(砂つけ試験区:冬季調査)

調査日時:平成22年1月12日 8:30~10:10  
 単位:個体/0.25m<sup>2</sup>,被度(%)

		離岸距離(m)												低潮帯両脇		13		14		15		16															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	石積側									矢板側													
		基盤		置き砂														原地盤																			
動物	門	出現種																																			
1	刺胞動物	イソギンチャク目																								1											
2	軟体動物	タマキビガイ																																			
3		アラムシロガイ																																			
4		ヒメシラトリガイ																						2		1		2		2							
5		アサリ																						1				4		13		15		6			
6		ホンビノスガイ																										1		3		12		5			
7		節足動物	アミ科																																		
8	異尾亜目(ヤドカリ類)																										1		1				1		4		
9	ケフサイソガニ																																1				

- 1) 植物および\*印の付いている動物は被度(%)を示し、その他の動物および遊泳魚介類は個体数を示す。
- 2) 生息孔の推定種は、各区分で多いと思われるものを示した。
- 3) アミ科の \* は群れの出現を示す。



砂つけ試験箇所観察測線

## 2. 緑化試験観察結果

[ 第13回(H21年10月14日) ~ 第16回(H21年1月13日) ]

## 1. 観察実施日

表-1 緑化試験の観察実施日(当該調査委託以外の観察を含む)

内 容	実施年月日	備 考
種まき・移植作業	平成 21 年 3 月 18 日	H20 年度実施
第 1 回観察	" 4 月 6 日	第 14 回評価委員会資料掲載
第 2 回 "	" 4 月 27 日	"
第 3 回 "	" 5 月 16 日	"
第 4 回 "	" 5 月 31 日	"
第 5 回 "	" 6 月 13 日	"
第 6 回 "	" 6 月 27 日	"
第 7 回 "	" 7 月 12 日	"
第 8 回 "	" 7 月 25 日	"
第 9 回 "	" 8 月 8 日	"
第 10 回 "	" 8 月 22 日	"
第 11 回 "	" 9 月 4 日	"
第 12 回 "	" 9 月 18 日、24 日	"
第 13 回 "	" 10 月 14 日	本資料に掲載
第 14 回 "	" 11 月 16 日	"
第 15 回 "	" 12 月 18 日	"
第 16 回 "	平成 21 年 1 月 13 日	"

## 2. 調査方法

調査は同じ調査地点より目視による確認とスケールによる同様の計測を行った。







### 3. 種まき・苗移植の位置、数量等

H鋼枠内の種まき・苗移植位置と数量について一覧表にまとめた。モニタリング結果表では何列目の左、右（海に向かって）として位置を特定している。

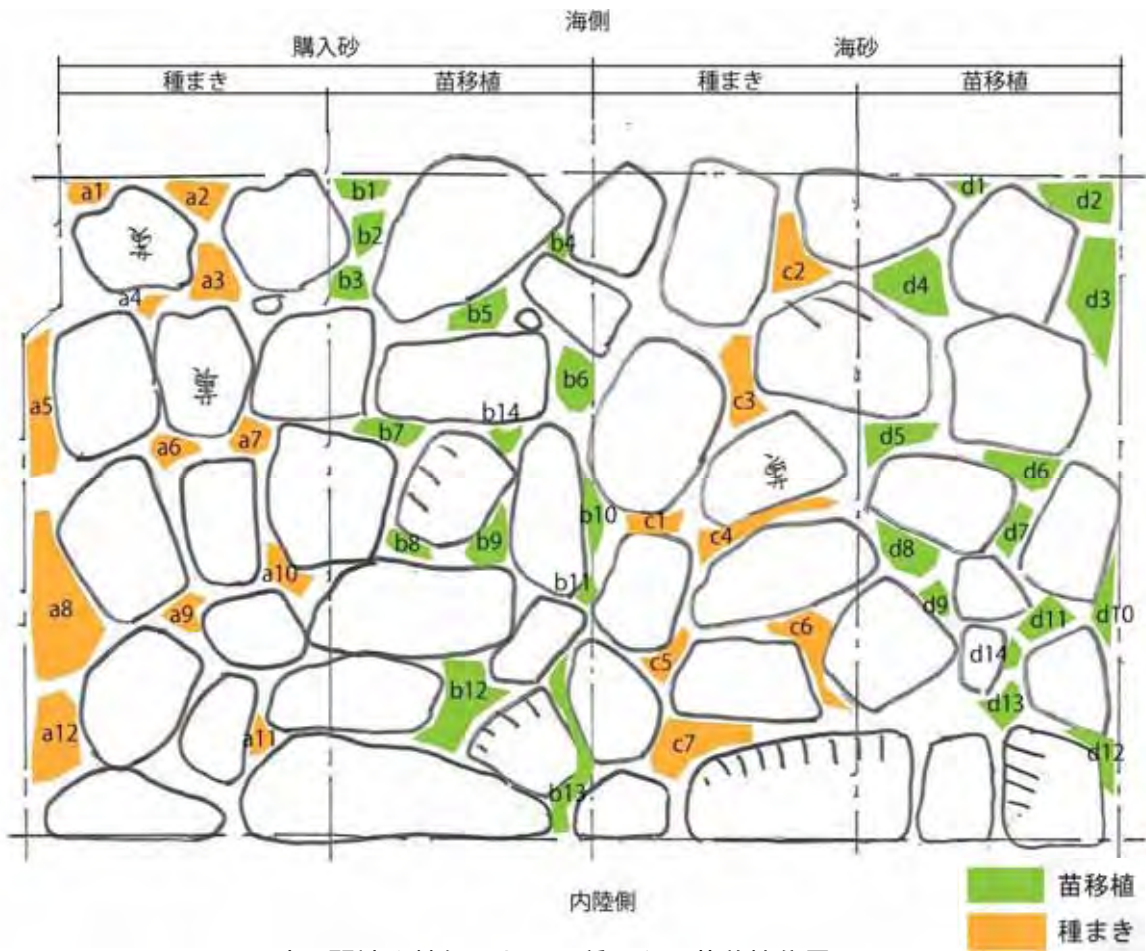
モニタリング結果についてはモニタリング結果一覧表に記載した。

土壌による基盤の種まき・苗移植位置株数一覧表

	海側															
	購入砂								海砂							
	種まきゾーン				苗移植ゾーン				種まきゾーン				苗移植ゾーン			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
2行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
3行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
4行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
5行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
6行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2

		陸側					
ハマダイコン		ハマヒルガオ		イワダレソウ			
ハマニンニク		ハチジョウナ		コウボウシバ			

注) 上記の数字は穴の数を示している



砂の間詰め基盤における種まき・苗移植位置図

砂の間詰め基盤における種まき・苗移植一覧表









位置	植物	種・苗	位置	植物	種・苗	位置	植物	種・苗	位置	植物	種・苗
a1	ハチジョウナ	種まき	b1	ハマダイコン	苗移植	c1	ハマニンニク	種まき	d1	コウボウシバ	苗移植
a2	ハチジョウナ	種まき	b2	コウボウシバ	苗移植	c2	イワダレソウ	種まき	d2	イワダレソウ	苗移植
a3	イワダレソウ	種まき	b3	コウボウシバ	苗移植	c3	ハマニンニク	種まき	d3	イワダレソウ	苗移植
a4	ハチジョウナ	種まき	b4	ハマダイコン	苗移植	c4	ハマダイコン	種まき	d4	イワダレソウ	苗移植
a5	ハマニンニク	種まき	b5	ハマニンニク	苗移植	c5	ハチジョウナ	種まき	d5	ハマダイコン	苗移植
a6	ハマニンニク	種まき	b6	ハマニンニク	苗移植	c6	ハマダイコン	種まき	d6	ハマニンニク	苗移植
a7	ハチジョウナ	種まき	b7	コウボウシバ	苗移植	c7	ハマダイコン	種まき	d7	ハマダイコン	苗移植
a8	ハチジョウナ	種まき	b8	イワダレソウ	苗移植				d8	ハマニンニク	苗移植
a9	ハマダイコン	種まき	b9	ハマニンニク	苗移植				d9	ハマダイコン	苗移植
a10	ハチジョウナ	種まき	b10	ハマニンニク	苗移植				d10	ハマヒルガオ	苗移植
a11	ハチジョウナ	種まき	b11	ハマダイコン	苗移植				d11	ハマヒルガオ	苗移植
a12	ハマダイコン	種まき	b12	ハマダイコン	苗移植				d12	ハマヒルガオ	苗移植
			b13	ハマニンニク	苗移植				d13	イワダレソウ	苗移植
			b14	ハマダイコン	苗移植				d14	ハマニンニク	苗移植








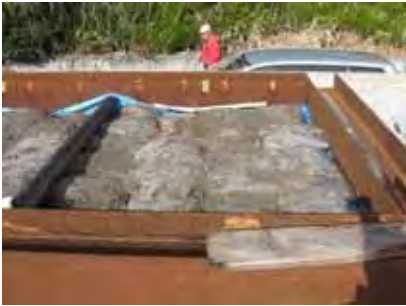


4. 調査結果

4 - 1 . 基盤ごとの状況写真

( 1 ) 土嚢による基盤

	第 13 回モニタリング調査 2009.10.14	第 14 回モニタリング調査 2009.11.16
海砂・苗移植		
海砂・種まき		
購入砂・苗移植		
購入砂・種まき		

	第 15 回モニタリング調査 2009.12.18	第 16 回モニタリング調査 2010.1.13
海砂・苗移植		
海砂・種まき		
購入砂・苗移植		
購入砂・種まき		



( 2 ) 砂の間詰めによる基盤



購入砂ゾーン（左が海側）第 13 回モニタリング調査時



購入砂ゾーン（左が海側）第 14 回モニタリング調査時



購入砂ゾーン（左が海側）第 15 回モニタリング調査時



購入砂ゾーン（左が海側）第 16 回モニタリング調査時



海砂ゾーン（右が海側）第 13 回モニタリング調査時



海砂ゾーン（右が海側）第 14 回モニタリング調査時



海砂ゾーン（右が海側）第 15 回モニタリング調査時



海砂ゾーン（右が海側）第 16 回モニタリング調査時

4 - 2 . 観察結果一覧表 ( 第 13 回 ~ 第 16 回観察結果 )

表 4-1 ~ 4 に、各観察回の試験対象種の発芽状況と種類、活着状況 ( 生育健全度・成長量 ) 他の植物の侵入状況、基盤の保持状況、天候の観察結果を取りまとめた野帳を示す。

なお、観察結果一覧表中の観察位置は、下の図 4-1 及び 2 の位置図に対応している。

	海側															
	購入砂								海砂							
	種まきゾーン				苗移植ゾーン				種まきゾーン				苗移植ゾーン			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
2行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
3行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
4行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
5行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2
6行目	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2	2	2	2	さやつき 2	2	2	2	2







ハマダイコン		ハマヒルガオ		陸側	イワダレソウ	
ハマニンニク		ハチジョウナ			コウボウシバ	

図 4-1 再掲:土囊による基盤の観察ヤード位置図(A ~ P 列、1 ~ 6 行)

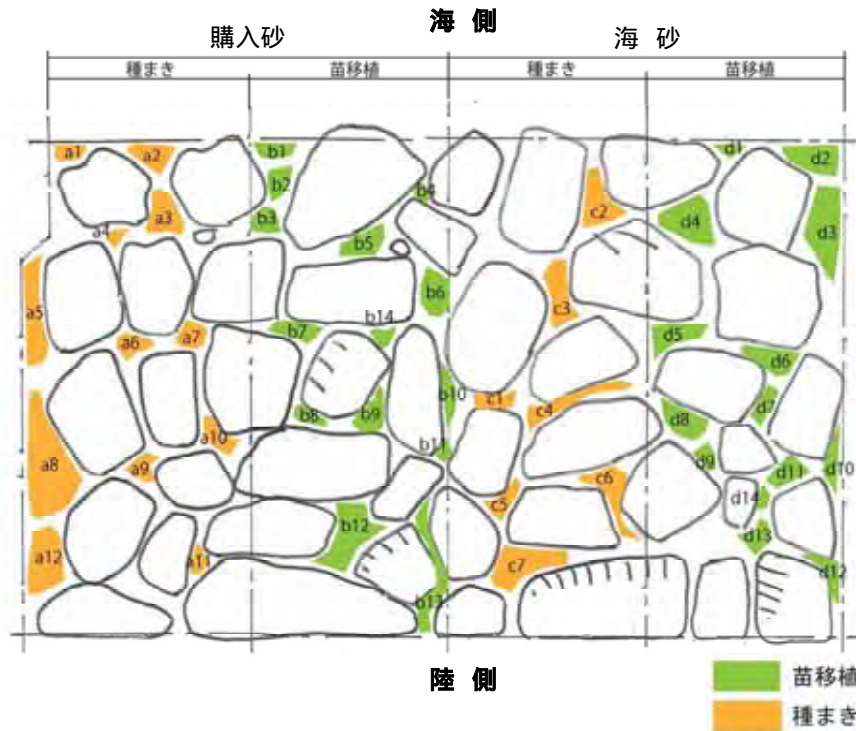


図 4-2 再掲:石の間詰めによる基盤の観察ヤード位置図 ( a1 ~ d14 )



表 4-1(1) 第 13 回観察結果(H21 年 10 月 14 日, 土壌による基盤ヤード)

第13回観察記録(H21.10.14)

土壌による基盤 購入砂 種まきゾーン

天候:曇り時々晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右			生育健全度			成長量				
				良好	普通	不良	枯れ	高さcm				
A	1	左	ハチジョウナ	×							カサリガサ属sp.×1	
		右		×							1-2の間にキ科sp.芽生え	
	2	左		×								
		右		×								
	3	左		×								
		右		×								
A	4	左	イワダレソウ	×							キ科sp.芽生え	
		右		×								
	5	左		×								
		右							7.0			5-6の間にイワダレソウ×3
	6	左							10.0			
		右							6.0			6土壌右側にイワダレソウ×3、土壌左側にイワダレソウ×1
B	1	左	ハマヒルガオ	×								
		右		×							1-2の間にノゲシ、キ科sp.	
	2	左		×								
		右		×								
	3	左		×								ノゲシ×2
		右		×								
4	左	×					1.0			ノゲシ×1		
	右	×								4-5の間にハマニンニク		
C	1	左	ハマニンニク					17.0				
		右						16.0			ノゲシ×1	
	2	左							18.0			
		右							16.0			
	3	左		×					15.0			3左下の隣にハマニンニク、 4-5の間にハマニンニク
		右							22.0			
4	左						20.0			ココメカヤツリ		
	右						20.0					
D	1	左	ハマダイコン さや付き								落下果実から再発芽 キ科sp.、ノゲシ	
		右									落下果実から再発芽 イネ科sp.、クワリ属sp.	
	2	左										
		右										
	3	左										イネ科sp.
		右										
4	左		ハマダイコン さやなし									
	右											
5	左										ノゲシ	
	右											
6	左											
	右										ハマダイコン10cm(再発芽)	

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-1(2) 第 13 回観察結果(H21 年 10 月 14 日, 土壌による基盤ヤード)

第13回観察記録(H21.10.14)

土壌による基盤 購入砂 苗移植ゾーン

天候:曇り時々晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右			生育健全度			成長量				
				良好	普通	不良	枯れ	高さcm				
E	1	左 右	コウボウシバ									
	2	左	イワダレソウ						23.0		土壌左脇にアブラ科sp.	
		右										
	3	左								38.0	開花、匍匐枝伸長	
		右								20.0	開花、匍匐枝伸長	
	4	左								28.0	開花、匍匐枝伸長	
右									60.0	開花、匍匐枝伸長	土壌腐る	
5	左							28.0				
	右											
F	1	左	ハマヒルガオ							他の箇所よりハマヒルガオ伸長、5.5		
		右										
	2	左									他の箇所よりハマヒルガオ伸長、2.5、2.0	
		右										
	3	左									他の箇所よりハマヒルガオ1芽発芽、2.0	
		右									他の箇所よりハマヒルガオ1芽発芽、0.5	
4	左								となりの土壌にハマヒルガオ1芽			
	右											
G	1	左	ハマニンニク					57.0				
		右						33.0	結実			
	2	左								56.0	結実	
		右								3.0	結実	
	3	左								24.0		
		右								13.0	右下にハマニンニク	コウボウシバ、キク科sp.
4	左									コウボウシバ、ハマヒルガオ伸長		
	右									コウボウシバ、セイヨウタンポポ		
H	1	左	ハマダイコン									
		右						13.0	土壌脇に再発芽×6			
	2	左										
		右										
	3	左										
		右										コウボウシバ×2
4	左									コウボウシバ×3		
	右									ノゲシ×2、コウボウシバ×1		
5	左											
	右											
6	左											
	右											

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-1(3) 第 13 回観察結果(H21 年 10 月 14 日, 土壌による基盤ヤード)

第13回観察記録(H21.10.14)

土壌による基盤

海砂

種まきゾーン

天候:曇り時々晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備 考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右			生育健全度			成長量				
				良好	普通	不良	枯れ	高さcm				
I	1	左	ハチジョウナ	×						ヨモギ (上部、塩害による枯れ)		
		右		×						イワダレソウ発芽		
	2	左		×								
		右		×								
	3	左		×								
		右		×							ヨモギ (上部、塩害による枯れ)、ウラボシガサ、コセンダングサ、アレチシキシ	
4	左	×						13.0, 6.0	ヨモギ、オオナモミ (結実)、イネ科sp.			
	右	×										
	右	×						11.0				
5	左							16.0				
	右	×							ノゲシ、ナガホテンツキ			
J	1	左	ハマヒルガオ	×						ナガホテンツキ、ススキ、ノゲシ		
		右		×								
	2	左		×							アレチシキシ、メケンガヤツリ、ナガホテンツキ	
		右		×								
	3	左		×							ナガホテンツキ×2、ケアリソウ、ホシハハマアカサ	
		右		×							ナガホテンツキ	
4	左	×							ヨモギ、コセンダングサ、エノコグサ、マツヨイグサ			
	右	×										
5	左	×										
	右	×										
6	左	×										
	右	×							クワカサ属sp.			
K	1	左	ハマニンニク					33.0		アレチシキシ、ハルジオン、クワカサ属sp、ヨモギ、セイヨクダクホホ		
		右						8.0		カヤツリグサ属sp.		
	2	左						25.0		ケアリソウ、ナガホテンツキ		
		右						19.0		ケアリソウ		
	3	左						25.0		ナガホテンツキ		
		右						18.0		コウホウシハ ×4		
4	左					20.0						
	右	×							エノコグサ、ヨモギ (塩害による枯れ)			
5	左							34.0	4-5間ノゲシ			
	右	×										
6	左							21.0	ノゲシ、ナガホテンツキ、ヒシハ			
	右							30.0	ノゲシ、ナガホテンツキ、ヒシハ			
L	1	左	ハマダイコン さや付き	×						ヨモギ、コセンダングサ、エノコグサ、ナガホテンツキ		
		右								イネ科sp、コマツヨイグサ		
	2	左								ナガホテンツキ		
		右								ヨモギ、2-3間ノゲシ		
	3	左									ハルジオン、ナガホテンツキ、ハマニンニク	
		右									ナガホテンツキ、シュロガヤツリ	
4	左		ハマダイコン さやなし							アレチシキシ、ナガホテンツキ、シュロガヤツリ、コハノキジムシロ		
	右											
5	左									ナガホテンツキ		
	右									オニノゲシ、カヤツリグサ属sp.		
6	左									ノゲシ、アレチシキシ		
	右									ナガホテンツキ		

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。



表 4-1(4) 第 13 回観察結果(H21 年 10 月 14 日, 土壌による基盤ヤード)

第13回観察記録(H21.10.14)

土壌による基盤 海砂 苗移植ゾーン

天候:曇り時々晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備考	移入・侵入植物	基盤状況等		
列	行	左右			生育健全度			成長量					
				良好	普通	不良	枯れ	高さcm					
M	1	左	コウボウシバ								セイヨウタンポポ、N1 よりハマヒルガオ		
		右											
	2	左		イワダレソウ								土壌脇にオアレチノキ	
		右											
	3	左									12.0	新芽が出ている	
		右									70.0	開花	
4	左								20.0	開花			
	右								50.0	開花			
N	1	左	ハマヒルガオ										
		右											
	2	左										ハルジオン	
		右										ヒシバ	
	3	左										ノゲシ	
		右										ハマニンニク	
O	1	左	ハマニンニク								ナガホテツキ		
		右									ナガホテツキ		
	2	左							3.0			ナガホテツキ	
		右							3.5	土壌脇よりハマヒルガオ発芽			
	3	左							4.4			イワダレソウ	
		右										ホソバ ハマアカサ	
P	1	左	ハマダイコン								ヨモギ、エノコグサ		
		右											
	2	左							10.0	脇に1芽		ナガホテツキ×2、イネ科sp.	
		右							53.0	結実			
	3	左							10.0	ほとんど枯れ		コボウシバ ×5	
		右							28.5			ヨモギ、マツヨイグサ	
P	1	左	ハマダイコン								ヨモギ、マツヨイグサ		
		右									マツヨイグサ		
	2	左							10.0			ネズミムギ(地上部枯)	
		右							18.0			ヨモギ	
	3	左							20.0			マツヨイグサ	
		右							32.0			ノゲシ、イネオアシキ、イワダレソウM6より侵入	
P	1	左	ハマダイコン								アレチギシギシ		
		右											
	2	左										イガガヤツリ、ウラボシコグサ	
		右											
	3	左											
		右										ヨモギ、オオオナモミ	
P	1	左	ハマダイコン								エノコグサ		
		右											
	2	左										イガガヤツリ、アレチギシギシ	
		右											
	3	左											
		右										再発芽×4	
P	4	左	ハマダイコン								06よりイワダレソウ、オアレチノキ		
		右											

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-1(5) 第 13 回観察結果(H21 年 10 月 14 日, 石の間詰めによる基盤ヤード)

第13回観察記録(H21.10.14) 石の間詰めによる基盤 購入砂 種まきゾーン 天候:曇り時々晴れ

位置	植物名	発芽状況	試験対象種				成長量		移入・侵入植物	基盤の破損状況等
			生育健全度				株(塊)数	高さcm		
			良好	普通	不良	枯れ				
a1	ハチジョウナ	×								
a2	ハチジョウナ	×						ハマダイコン再発芽×1		
a3	イワダレソウ	×								
a4	ハチジョウナ	×								
a5	ハマニンニク					22	44.0			
	ハマダイコン					2	32.0			
a6	ハマニンニク						51.0	ハマダイコン再発芽		
a7	ハチジョウナ	×								
a8	ハチジョウナ	×						ハマダイコン種子流入、20芽再発芽		
a9	ハマダイコン							ハマニンニク侵入		
a10	ハチジョウナ	×								
a11	ハチジョウナ	×						ハマダイコンの果実が多く、再発芽×2		
a12	ハマダイコン(朝まき)					(10)	35.0	ネズミキ		

第13回観察記録(H21.10.14) H20年度施工区間 購入砂 苗移植ゾーン 天候:曇り時々晴れ

位置	植物名	発芽状況	試験対象種				成長量		移入・侵入植物	基盤の破損状況等
			生育健全度				株(塊)数	高さcm		
			良好	普通	不良	枯れ				
b1	ハマダイコン					(9)				
b2	コウボウシバ					9	11.0			
b3	コウボウシバ					9	14.0			
b4	ハマダイコン									
b5	ハマニンニク					(1)	55.0			
b6	ハマニンニク					(5)	13.0	コウボウシバ 増加19塊、ヒシバ		
b7	コウボウシバ							ハマニンニク1芽		
b8	イワダレソウ					1	125.0	ヒシバ		
b9	ハマニンニク					3	52.0	ヒシバ		
b10	ハマニンニク					2	45.0	シロガ		
b11	ハマダイコン					2		コマツヨイサ		
b12	ハマダイコン					6				
b13	ハマニンニク					9	40.0	ヒシバ、イネオオスキ、コマツヨイサ		
b14	ハマダイコン							オオイヌサゲ		

第13回観察記録(H21.10.14) H20年度施工区間 海砂 種まきゾーン 天候:曇り時々晴れ

位置	植物名	発芽状況	試験対象種				成長量		移入・侵入植物	基盤の破損状況等
			生育健全度				株(塊)数	高さcm		
			良好	普通	不良	枯れ				
c1	ハマニンニク					6	56.0	イヌミキ		
c2	イワダレソウ	×						ネズミキガヤツリ×1		
c3	ハマニンニク						50.0			
c4	ハマダイコン							クラジロアガサ		
c5	ハチジョウナ	×						ハマダイコン再発芽×19、クラジロアガサ、ケアリカク		
c6	ハマダイコン(朝まき)							ケアリカク		
c7	ハマダイコン(朝まき)							シロガ、ヒシバ、コマツヨイサ		

第13回観察記録(H21.10.14) H20年度施工区間 海砂 苗移植ゾーン 天候:曇り時々晴れ

位置	植物名	発芽状況	試験対象種				成長量		移入・侵入植物	基盤の破損状況等
			生育健全度				株(塊)数	高さcm		
			良好	普通	不良	枯れ				
d1	コウボウシバ							イワダレソウd4		
d2	イワダレソウ							イワダレソウd4		
d3	イワダレソウ							イワダレソウd4		
d4	イワダレソウ					2	170.0			
d5	ハマダイコン					4		ケアリカク		
d6	ハマニンニク					6	133.0	コマツヨイサ		
d7	ハマダイコン					2		再発芽×2、イワダレソウ		
d8	ハマニンニク					3	59.0	再発芽×8、イワダレソウ		
d9	ハマダイコン					2		再発芽×5		
d10	ハマヒルガオ									
d11	ハマヒルガオ							コマツヨイサ		
d12	ハマヒルガオ							ケアリカク		
d13	イワダレソウ					3	190.0			
d14	ハマニンニク					3	45.0			

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-2(1) 第 14 回観察結果(H21 年 11 月 16 日, 土壌による基盤ヤード)

位置			試験対象種					備考	移入・侵入植物	基盤状況等			
列	行	左右	植物名	発芽状況	生育健全度						成長量		
					良好	普通	不良	枯れ	高さcm				
A	1	左	ハチジョウナ	x									
		右		x							1-2間キ科sp.芽生えは衰弱		
	2	左		x									
		右		x									
	3	左		x									
		右		x									
B	4	左	イワダレソウ	x							キ科sp.芽生え		
		右		x							4-5間にイ科sp.×1		
	5	左		x						4-5間にイワダレソウ×1			
		右								7.0	5-6間にイワダレソウ×4		
	6	左								10.0			
		右								10.0	6土壌右側にイワダレソウ×3		
C	1	左	ハマヒルガオ	x									
		右		x							1-2の間にノゲシ、キ科sp.		
	2	左		x								土壌腐る	
		右		x								"	
	3	左		x								ノゲシ×2	"
		右		x									"
D	4	左	ハマニンニク						1.0		2芽	"	
		右		x							ノゲシ×1	"	
	5	左		x								4-5間にハマニンニク	"
		右		x									"
	6	左		x								ノゲシ	"
		右		x									"
E	1	左	ハマダイコン						17.0				
		右							13.0		ノゲシ×1		
	2	左								15.0			
		右								18.0			
	3	左		x									
		右								13.0	3左下の隅にハマニンニク、4-5間にハマニンニク		
F	4	左	ハマダイコン						14.0				
		右							19.0				
	5	左								20.0			
		右								23.0	5-6間にハマニンニク×2		
	6	左								16.0			
		右								20.0			
G	1	左	ハマダイコン								キ科sp.、ノゲシ		
		右								再発芽×1	イ科sp.、クワガタ属sp.		
	2	左		さや付き									
		右									再発芽×1		
	3	左											イ科sp.
		右											
4	左		ハマダイコン								キ科sp.		
	右										ノゲシ、キ科sp.		
5	左	さやなし											
	右												
6	左												
	右									再発芽個体枯れ	ノゲシ、キ科sp.		

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-2(2) 第 14 回観察結果(H21 年 11 月 16 日, 土嚢による基盤ヤード)

第14回観察記録(H21.11.16)

土嚢による基盤

購入砂

苗移植ゾーン

天候:晴れ

位置			試験対象種					備考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右	植物名	発芽状況	生育健全度						成長量
					良好	普通	不良	枯れ	高さcm		
E	1	左	コウボウシバ								
		右									
	2	左		イワダレソウ					23.0		左脇にハマダイコン
		右									
	3	左							38.0	結実、匍匐枝伸長	ノゲシ×1
		右									ノゲシ
4	左						20.0	結実、匍匐枝伸長			
	右						28.0	結実、匍匐枝伸長			
5	左					60.0	結実、匍匐枝伸長		土嚢腐る		
	右										
F	1	左	ハマヒルガオ								
		右									
	2	左						3.0	他の箇所から伸長×5芽		
		右						3.0	右下に1芽		
	4	左							となりの土嚢に1芽		土嚢腐る
		右									
5	左							ノゲシ			
	右							5-6間にタネツケバナ×1			
G	1	左	ハマニンニク					28.0	開花		
		右						33.0			
	2	左						56.0			
		右						20.0	開花		
	3	左						13.0			
		右									コウボウシバ、キ科sp.
4	左								コウボウシバ		
	右								コウボウシバ、キ科sp.		
5	左					54.0	結実	ノゲシ			
	右					56.0	結実				
H	1	左	ハマダイコン					10.0	再発芽		
		右									
	2	左									マメ科sp.
		右									
	3	左									
		右									再発芽×3
4	左								コウボウシバ×3		
	右								再発芽×3		
5	左								コウボウシバ×3		
	右								ノゲシ×1、コウボウシバ×3		
6	左										
	右								G6との間に再発芽×1		

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-2(3) 第 14 回観察結果(H21 年 11 月 16 日, 土壌による基盤ヤード)

第14回観察記録(H21.11.16)

土壌による基盤

海砂

種まきゾーン

天候:晴れ

位置			試験対象種					備考	移入・侵入植物	基盤状況等				
列	行	左右	植物名	発芽状況	生育健全度						成長量			
					良好	普通	不良	枯れ	高さcm					
I	1	左	ハチジョウナ	x										
		右		x							イワダレソウ			
	2	左		x								アレキシギシ		
		右		x										
	3	左		x										
		右		x									ヨモギ(上部、塩害による枯れ)、アレキシギシ	
4	左	x	イワダレソウ					20.0			ヨモギ、オオオナモミ、イネ科sp.			
5	左	x										コマツヨイグサ		
	右								15.0			ヨモギ、ケアリソウ		
6	左								16.0			アレキシギシ		
	右	x										ナガホテツキ、ヨモギ		
J	1	左		ハマヒルガオ	x								ナガホテツキ、ススキ、ノグシ	
		右	x									ノグシ		
	2	左	x										ケアリソウ、メリケンガヤツリ	
		右	x										ナガホテツキ、アレキシギシ、ノグシ	
	3	左	x											
		右	x										ナガホテツキ	
4	左	x									ヨモギ、コセンダングサ、メマツヨイグサ、エノコログサ			
	右	x									"			
5	左	x												
	右	x									K5との間にコセンダングサ			
6	左	x												
	右	x									K6との間にノグシ			
K	1	左	ハマニンニク						23.0			アレキシギシ、クワグサ、ヨモギ、セイヨウタンポポ、キク科sp.		
		右							18.0			セイヨウタンポポ		
	2	左								23.0			ナガホテツキ	
		右								14.0				
	3	左								25.0			ナガホテツキ	
		右								22.0			コウモリシバ × 4	
4	左							16.0						
	右	x									エノコログサ、ヨモギ、コウモリシバ			
5	左							30.0				ウラボシ、アカガサ、4-5間ノグシ		
	右	x												
6	左											ススキ		
	右							23.0				ノグシ、ナガホテツキ、メヒシバ		
L	1	左	ハマダイコン さや付き	x								イネ科sp.、コセンダングサ、メマツヨイグサ		
		右											ヨモギ、コセンダングサ、エノコログサ、ナガホテツキ	
	2	左											ナガホテツキ	
		右											ヨモギ、2-3間ノグシ	
	3	左											ナガホテツキ、ハマニンニク、ノグシ	
		右											ナガホテツキ、アレキシギシ、ウラボシ、コチコグサ	
4	左		ハマダイコン さやなし									ヨモギ		
	右											アレキシギシ、ナガホテツキ、コバノキシムシロ		
5	左											イネ科sp.		
	右											オニノグシ、カヤツリグサ属sp.、ケアリソウ		
6	左											ノグシ、キク科sp.		
	右											ナガホテツキ、アレキシギシ		

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-2(4) 第 14 回観察結果(H21 年 11 月 16 日, 土壌による基盤ヤード)

第14回観察記録(H21.11.16)

土壌による基盤

海砂

苗移植ゾーン

天候:晴れ

位置			植物名	発芽状況	試験対象種				備考	移入・侵入植物	基盤状況等
列	行	左右			生育健全度			成長量			
					良好	普通	不良	枯れ	高さcm		
M	1	左	コウボウシバ								セイヨウタンポポ、N1よりハマヒルガオ、ヒメジョオン
		右									イヌホオズキ
	2	左									土壌中にコマツヨイグサ
		右									ケアリソウ再出芽
	3	左								12.0	ウラボシ
		右								60.0	結実
N	4	左	イワダレソウ						20.0	結実	
		右							60.0	結実	
	5	左							120.0	結実	アレチキキョウ、イネ科sp.
		右							50.0	結実	イネ科sp.
	6	左							140.0		ヨモギ、コマツヨイグサ芽生え多数
		右							5.0	8芽伸長	ナガホテンツキ、チガヤ、キク科sp.
O	1	左	ハマヒルガオ						5.0	5芽、うち1芽開花	セイヨウタンポポ、ウラボシ、イネ科sp.
		右									ハルシオン、キク科sp.ケアリソウ
	2	左									メヒシバ、アレチキキョウ
		右									ノグシ、コウボウシバ、キク科sp.
	3	左									コウボウシバ、ノグシ、セイヨウタンポポ、ウラボシ
		右									再出芽2芽
P	4	左	ハマニンニク								土壌中に再出芽2芽
		右									イワダレソウ、キク科sp.、ホソバハマアザ
	5	左									アレチキキョウ、ススキ
		右									ヨモギ、イノコグサ
	6	左									土壌右上・右下に1芽出芽
		右									M6よりイワダレソウ
O	1	左	ハマニンニク								ナガホテンツキ
		右									
	2	左							18.0	2-3間に1芽	キク科sp.
		右							50.0	結実	
	3	左									コウボウシバ
		右							10.0	再出芽	キク科sp.、アレチキキョウ、ナガホテンツキ
P	4	左	ハマダイコン						8.0		ヨモギ、コマツヨイグサ、ナガホアザミ、イネ科sp.、オオアレチ
		右							10.0		コマツヨイグサ、アレチキキョウ
	5	左							20.0		ネズミムギ再出芽、4-5間にイワダレソウN4-6より侵入
		右							18.0		ヨモギ
	6	左							20.0		コマツヨイグサ
		右							32.0		ノグシ、イワダレソウN6より侵入
P	1	左	ハマダイコン								アレチキキョウ
		右									再発芽
	2	左									再発芽
		右									イカガヤツリ、ウラボシ、ノグシ
	3	左									再発芽
		右									キク科sp.、ケアリソウ(再出芽)、ウラボシ
P	4	左	ハマダイコン								再発芽
		右									イヌホオズキ
	5	左									再発芽
		右									ヨモギ、オオオナモミ、カバミ
	6	左									再発芽
		右									イノコグサ、ウラボシ
P	1	左	ハマダイコン								再発芽
		右									イカガヤツリ、アレチキキョウ、ヨモギ、ケアリソウ、イネ科sp.
	2	左									再発芽
		右									ケアリソウ、イネ科sp.
	3	左									再発芽
		右									ヨモギ、イワダレソウO6より侵入
P	4	左	ハマダイコン								再発芽
		右									イワダレソウO6より侵入、コマツヨイグサ

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-2(5) 第 14 回観察結果(H21 年 11 月 16 日, 石の間詰めによる基盤ヤード)

第14回観察記録(H21.11.16) 石の間詰めによる基盤 購入砂 種まきゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
a1	ハチジョウナ	×								ハマダイコン再発芽	
a2	ハチジョウナ	×								ハマダイコン再発芽	
a3	イワダレソウ	×								ハマダイコン再発芽	
a4	ハチジョウナ	×									
a5	ハマニンニク						22	44.0			
a6	ハマダイコン								再発芽		
a7	ハマニンニク							26.0		ハマダイコン再発芽	
a8	ハチジョウナ	×								ハマニンニク隣接棟より栄養繁殖	
a9	ハチジョウナ	×								ハマダイコン種子流入、5芽再発芽	
a10	ハマダイコン								再発芽9芽	ハマニンニク侵入	
a11	ハチジョウナ	×								イワダレソウb8より侵入	
a12	ハチジョウナ	×								ハマダイコン流入、再発芽60芽以上	
a12	ハマダイコン(朝まき)							35.0	再発芽	ネズミキ地上部枯れ	

第14回観察記録(H21.11.16) 石の間詰めによる基盤 購入砂 苗移植ゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
b1	ハマダイコン								再発芽2芽		
b2	コウボウシバ						13	17.0		生育範囲拡大	
b3	コウボウシバ						14	14.0		生育範囲拡大	
b4	ハマダイコン										
b5	ハマニンニク						(1)	43.0			
b6	ハマニンニク									コウボウシバ増加24塊、メシバ	
b7	コウボウシバ									ハマニンニク3芽	
b8	イワダレソウ						1	210.0	結実	メシバ	
b9	ハマニンニク						3	52.0		メシバ	
b10	ハマニンニク						2	40.0		シロザ	
b11	ハマダイコン								再発芽4芽	コマツヨイグサ、イワダレソウ(b8より)	
b12	ハマダイコン								再発芽60芽	メシバ	
b13	ハマニンニク						9	44.0		メシバ、イヌホオズキ、コマツヨイグサ	
b14	ハマダイコン								再発芽1芽		

第14回観察記録(H21.11.16) 石の間詰めによる基盤 海砂 種まきゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
c1	ハマニンニク						6	56.0			
c2	イワダレソウ	×								ホミキシギヤツリ、イワダレソウ(d4より)	
c3	ハマニンニク							40.0			
c4	ハマダイコン								再発芽2芽	イヌホオズキ	
c5	ハチジョウナ	×									
c6	ハマダイコン(朝まき)								再発芽6芽	コマツヨイグサ芽生え多数	
c7	ハマダイコン(朝まき)								再発芽13芽	シロザ、メシバ、コマツヨイグサ	

第14回観察記録(H21.11.16) 石の間詰めによる基盤 海砂 苗移植ゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
d1	コウボウシバ									イワダレソウd4	
d2	イワダレソウ									イワダレソウd4	
d3	イワダレソウ									イワダレソウd4	
d4	イワダレソウ						2	170.0			
d5	ハマダイコン								結実・落実あり、再発芽なし	ケアリタツク	
d6	ハマニンニク						6	50.0		コマツヨイグサ	
d7	ハマダイコン						2		再発芽1芽	イワダレソウ	
d8	ハマニンニク						3	128.0	再発芽3芽	イワダレソウ、ヨモギ	
d9	ハマダイコン						2		再発芽20芽以上		
d10	ハマヒルガオ									ススキ、メシバ	
d11	ハマヒルガオ									コマツヨイグサ芽生え多数	
d12	ハマヒルガオ									ケアリタツク	
d13	イワダレソウ						3	150.0	開花	コマツヨイグサ芽生え多数	
d14	ハマニンニク						3	38.0			

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-3(1) 第 15 回観察結果(H21 年 12 月 18 日, 土壌による基盤ヤード)

第15回観察記録(H21.12.18)

土壌による基盤

購入砂

種まきゾーン

天候:晴れ

位置			試験対象種					備考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右	発芽 状況	生育健全度			成長量 高さcm				
				良好	普通	不良		枯れ			
A	1	左	×							土壌腐る	
		右	×						1-2間キ科sp.芽生え、ナガモアツキ	"	
	2	左	×							"	
		右	×							"	
	3	左	×							"	
		右	×							"	
	イワダレソウ(長さ)	4	左	×						キ科sp.芽生え	"
			右	×						4-5間にイネ科sp. × 1	"
		5	左	×					7.0	4-5間にイワダレソウ × 1	"
			右						10.0	5-6間にイワダレソウ × 4	"
		6	左						10.0		"
			右						10.0	6土壌右側にイワダレソウ × 3、土壌左側にイワダレソウ	"
B	1	左	×							"	
		右	×						1-2の間にガシ、キ科sp.	"	
	2	左	×							"	
		右	×						キ科sp.	"	
	3	左	×							ガシ × 2	
		右	×							"	
	ハマヒルガオ	4	左					1.0	2芽はほとんど枯れ		"
			右	×						ガシ × 1	"
		5	左	×						4-5間にハマニク	"
			右	×							"
	6	左	×							"	
		右	×							ガシ(開花)	
C	1	左					15.0			"	
		右					11.0		ガシ × 1	"	
	2	左					13.0			"	
		右					16.0			"	
	3	左	×							"	
		右					11.0	3左下の隅にハマニク 4-5間にハマニク		"	
	4	左					11.0			"	
		右					15.0			"	
	5	左					16.0			"	
		右					13.0	5-6間にハマニク × 2		"	
	6	左					12.0			"	
		右					15.0			"	
D	1	左							キ科sp.、ガシ	"	
		右							イネ科sp.	"	
	2	左							再発芽 × 1	"	
		右								"	
	3	左								"	
		右							イネ科sp. × 3、やや衰弱	"	
	4	左								"	
		右							再発芽 × 1	"	
	5	左								ガシ	
		右								"	
	6	左								"	
		右								"	



表 4-3(2) 第 15 回観察結果(H21 年 12 月 18 日, 土壌による基盤ヤード)

第15回観察記録(H21.12.18)

土壌による基盤

購入砂

苗移植ゾーン

天候: 晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				成長量 高さcm	備 考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右			良好	普通	不良	枯れ					
E	1	左	コウボウシバ								土壌腐る		
		右									〃		
	2	左	イワダレソウ						23.0		左脇にハマダイコン	〃	
		右										〃	
	3	左							38.0	結実、匍匐枝伸長	ノギシ×1	〃	
		右										〃	
4	左							20.0	結実、匍匐枝伸長		〃		
	右							28.0	結実、匍匐枝伸長		〃		
5	左						60.0	結実、匍匐枝伸長		〃			
	右									〃			
F	1	左	ハマヒルガオ									〃	
		右						5.5	他の箇所からハマヒルガオ 伸長、陰になりやや衰弱		〃		
	2	左										〃	
		右						1.0	他の箇所からハマヒルガオ 伸長、やや衰弱			〃	
	3	左										〃	
		右						1.0	右下に1芽			〃	
4	左									〃			
	右									〃			
G	1	左	ハマニンニク					30.0	(高さは花茎除く)		〃		
		右					21.0	(高さは花茎除く)		〃			
	2	左						23.0	(高さは花茎除く)		〃		
		右						17.0	(高さは花茎除く)		〃		
	3	左						9.0				〃	
		右									コウボウシバ、キク科sp.	〃	
4	左									コウボウシバ	〃		
	右									コウボウシバ、キク科sp.	〃		
H	1	左	ハマダイコン									〃	
		右						10.0	土壌脇に再発芽×1		〃		
	2	左										〃	
		右										マメ科sp.	〃
	3	左										オオイヌタデ 枯れ	〃
		右										キク科sp.sp.	〃
4	左									コウボウシバ × 3	〃		
	右									〃			
5	左									コウボウシバ × 3	〃		
	右									ノギシ×1、コウボウシバ × 1	〃		
6	左									G6との間に再発芽×1芽	〃		
	右									〃			

表 4-3(3) 第 15 回観察結果(H21 年 12 月 18 日, 土壌による基盤ヤード)

第15回観察記録(H21.12.18)

土壌による基盤

海砂

種まきゾーン

天候: 晴れ

位置			試験対象種					備考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右	植物名	発芽状況	生育健全度						成長量 高さcm
					良好	普通	不良	枯れ			
I	1	左	ハチジョウナ	×					ヨモギ (上部 塩害による枯れ)	土壌腐る	
		右		×					イワダレソウ	"	
	2	左		×						アレチキシキシ	"
		右		×							"
	3	左		×						ヨモギ (上部 塩害による枯れ) アレチキシキシ	"
		右		×							"
J	4	左	イワダレソウ	×				15.0	ヨモギ、オオナモミ、イネ科sp.	"	
		右		×					4-5間にキク科sp.、イネ科sp.	"	
	5	左		×				14.0	ヨモギ	"	
		右		×						5-6間にヨモギ、アレチキシキシ	"
	6	左		×						ナガホテツキ	"
		右		×							"
K	1	左	ハマビルガオ	×					ナガホテツキ	"	
		右		×					ススキ、ノゲシ	"	
	2	左		×						アレチキシキシ、メリケンカヤツリ、ナガホテツキ、アガサ属sp.	"
		右		×						アレチキシキシ、ノゲシ	"
	3	左		×							"
		右		×						ナガホテツキ、ウラボシコグサ	"
4	左	×						ヨモギ、コセンダングサ、メマツヨイグサ、エノコグサ、移入種等の植被率が高い	"		
	右	×						ヨモギ、移入種等の植被率が高い	"		
L	5	左	ハマニンニク	×						"	
		右		×					K5との間にコセンダングサ	"	
	6	左		×						"	
		右		×						"	
	1	左		ハマダイコン					23.0	アレチキシキシ、キク科sp.	"
		右							18.0	セイヨウタンポポ	"
2	左						23.0	ナガホテツキ	"		
	右						14.0	ケアリソウ	"		
3	左						25.0	ナガホテツキ	"		
	右						22.0	コウホウシバ × 4	"		
4	左	×				16.0		エノコグサ、ヨモギ、コウホウシバ	"		
	右					30.0	4-5間ノゲシ	"			
L	5	左	ハマダイコン					5.0	再出芽 × 2	"	
		右						10.0	ノゲシ、ナガホテツキ、メヒシバ	"	
	6	左						17.0	ノゲシ、ナガホテツキ、メヒシバ	"	
		右									"
	1	左		ハマダイコン	×					ヨモギ、コセンダングサ、メマツヨイグサ	"
		右								イネ科sp.、ナガホテツキ	"
2	左	さや付き							ナガホテツキ	"	
	右								ヨモギ、2-3間ノゲシ	"	
3	左		ハマダイコン							ナガホテツキ、コウホウシバ、ノゲシ	"
	右									ナガホテツキ、ウラボシコグサ	"
4	左								ヨモギ	"	
	右								アレチキシキシ、ナガホテツキ、コハナキシムシロ	"	
5	左	さやなし							ナガホテツキ	"	
	右								オニノゲシ、カヤツリグサ属sp.	"	
6	左							ノゲシ、アレチキシキシ	"		
	右							ナガホテツキ	"		

表 4-3(4) 第 15 回観察結果(H21 年 12 月 18 日, 土嚢による基盤ヤード)

第15回観察記録(H21.12.18)

土嚢による基盤

海砂

苗移植ゾーン

天候:晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備考	移入・侵入植物	基盤状況等		
列	行	左右			生育健全度			成長量					
				良好	普通	不良	枯れ	高さcm					
M	1	左	コウボウシバ								土嚢腐る		
		右								セイヨウタマゴホ、N1よりハマヒルガオ、コマツヨイゲサ	〃		
	2	左	イワダレソウ									土嚢脇にコマツヨイゲサ	〃
		右									ケアリクワ再出芽	〃	
	3	左											〃
		右							18.0				〃
4	左								60.0	結実、P6まで伸長		〃	
	右								20.0	結実		〃	
5	左							70.0	結実している		〃		
	右							10.0	結実、個体ほとんど消失		〃		
N	1	左	ハマヒルガオ						70.0	結実	コマツヨイゲサ芽生え多数、ナガホテンツキ	〃	
		右							150.0		ヨモギ、コマツヨイゲサ芽生え多数	〃	
	2	左							5.0	8芽伸長	ナガホテンツキ、チガヤ、キク科sp.sp.	〃	
		右							4.0	3芽	セイヨウタマゴホ、アキノキリンソウ属sp.	〃	
	3	左										ハルジオン、キク科sp.ケアリクワ	〃
		右										アレチキシギシ	〃
4	左									ノゲシ、キク科sp.	〃		
	右									コボウシバ'03より侵入	〃		
5	左									ナガホテンツキ、ノゲシ開花	〃		
	右									土嚢脇より再出芽2芽(やや黄変)	〃		
6	左									イワダレソウM5より侵入繁茂	〃		
	右									イネ科sp.、ススキ	〃		
O	1	左	ハマニンニク							脇に1芽	ナガホテンツキ、イネ科sp.	〃	
		右										〃	
	2	左							10.0	2-3間に1芽		〃	
		右							50.0	結実		〃	
	3	左										コボウシバ'×5	〃
		右							10.0	地上部ほとんど枯れ		キク科sp.	〃
4	左							8.0		ヨモギ、コマツヨイゲサ	〃		
	右							10.0		コマツヨイゲサ	〃		
5	左							10.0	地上部ほとんど枯れ	4-5間にイワダレソウN4-6より侵入	〃		
	右							18.0		ヨモギ	〃		
6	左							16.0		コマツヨイゲサ	〃		
	右							32.0		ノゲシ、イワダレソウM6より侵入	〃		
P	1	左	ハマダイコン									〃	
		右									アレチキシギシ	〃	
	2	左									再発芽	イガガヤツリ、ウラボシチコグサ、ノゲシ	〃
		右										キク科sp.	〃
	3	左									再発芽	コアカザ、ウラボシチコグサ、スズメノカタビラ	〃
		右										ヨモギ、オオオナモミ、カハハミ	〃
4	左									イノコグサ、ヨモギ	〃		
	右									イガガヤツリ、アレチキシギシ	〃		
5	左									ケアリクワ	〃		
	右								再発芽	ヨモギ、イワダレソウO6より侵入	〃		
6	左								再発芽	イワダレソウO6より侵入、コマツヨイゲサ、ヨモギ	〃		
	右										〃		

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

表 4-3(5) 第 15 回観察結果(H21 年 12 月 18 日, 石の間詰めによる基盤ヤード)

第15回観察記録(H21.12.18) 石の間詰めによる基盤 購入砂 種まきゾーン 天候:晴れ 天候:晴れ

位置	試験対象種							備考	移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数				高さcm
a1	ハチジョウナ	×							ハマダイコン再発芽		
a2	ハチジョウナ	×							ハマダイコン再発芽		
a3	イワダレソウ	×							ハマダイコン再発芽		
a4	ハチジョウナ	×									
a5	ハマニンニク					22	30.0				
	ハマダイコン								再発芽		
a6	ハマニンニク						26.0		ハマダイコン再発芽		
a7	ハチジョウナ	×							ハマニンニク、隣接棟より栄養繁殖、イワダレソウ伸長		
a8	ハチジョウナ	×							ハマダイコン種子流入、再発芽5芽		
a9	ハマダイコン								再発芽9芽	ハマニンニク侵入H:40cm	
a10	ハチジョウナ	×							ハマダイコン再発芽		
a11	ハチジョウナ	×							ハマダイコン流入、再発芽60芽以上		
a12	ハマダイコン(鞘まき)						35.0		再発芽30芽以上、ネズミキ 地上部枯れ		

第15回観察記録(H21.12.18) 石の間詰めによる基盤 購入砂 苗移植ゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種							備考	移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数				高さcm
b1	ハマダイコン					(9)			再発芽2芽		
b2	コウボウシバ					11	8.0			生育範囲拡大	
b3	コウボウシバ					23	7.0			生育範囲拡大	
b4	ハマダイコン										
b5	ハマニンニク					(1)	38.0				
b6	ハマニンニク						5.0			コウボウシバ 増加25塊、北シバ	
b7	コウボウシバ									ハマニンニク3芽	
b8	イワダレソウ					1	210.0	結実		北シバ	
b9	ハマニンニク					3	40.0			北シバ	
b10	ハマニンニク					2	38.0			シロガ	
b11	ハマダイコン						5.0		再発芽15芽	コマツヨイグサ、イワダレソウ(b8より)、ハマニンニク拡大	
b12	ハマダイコン								再発芽60芽	ハマニンニク侵入	
b13	ハマニンニク					9	25.0			北シバ、イヌオスギ、コマツヨイグサ、アレチキシキ	
b14	ハマダイコン								再発芽1芽	オオイヌゲ	

第15回観察記録(H21.12.18) 石の間詰めによる基盤 海砂 種まきゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種							備考	移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数				高さcm
c1	ハマニンニク					6	56.0				
c2	イワダレソウ	×								ホトミギナヤヅリ、イワダレソウ(d4より)	
c3	ハマニンニク						40.0				
c4	ハマダイコン					9	5.0		再発芽2芽	イヌオスギ	
c5	ハチジョウナ	×									
c6	ハマダイコン(鞘まき)								再発芽6芽	コマツヨイグサ芽生え多数	
c7	ハマダイコン(鞘まき)								再発芽13芽	シロガ、北シバ、コマツヨイグサ	

第15回観察記録(H21.12.18) 石の間詰めによる基盤 海砂 苗移植ゾーン 天候:晴れ

位置	試験対象種							備考	移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数				高さcm
d1	コウボウシバ									イワダレソウd4	
d2	イワダレソウ									イワダレソウd4、コマツヨイグサ芽生え多数	
d3	イワダレソウ									イワダレソウd4	
d4	イワダレソウ					2	180.0				
d5	ハマダイコン									結実・落実・再発芽なし、ケアリソウ、ハマニンニク出芽H:25cm	
d6	ハマニンニク					6	40.0			コマツヨイグサ	
d7	ハマダイコン					2			再発芽1芽	イワダレソウ、コマツヨイグサ芽生え多数	
d8	ハマニンニク					3	52.0		再発芽8芽	イワダレソウ、ヨモギ	
d9	ハマダイコン										
d10	ハマヒルガオ									スギ、コマツヨイグサ芽生え多数	
d11	ハマヒルガオ									コマツヨイグサ芽生え多数	
d12	ハマヒルガオ									ヨモギ	
d13	イワダレソウ	開花				3	150.0			コマツヨイグサ芽生え多数	
d14	ハマニンニク					3	38.0			コマツヨイグサ芽生え多数	

高さイワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

表 4-4(1) 第 16 回観察結果(H22 年 1 月 13 日, 土嚢による基盤ヤード)

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				成長量 高さcm	備 考	移入・侵入植物	基盤状況等		
列	行	左右			生育健全度			枯れ						
				良好	普通	不良								
A	1	左	ハチジョウナ	×								土嚢腐る		
		右		×							1-2間キ科sp.、ナカホテツキ	〃		
	2	左		×									〃	
		右		×									〃	
	3	左		×										〃
		右		×										〃
B	4	左	イワダレソウ	×								キ科sp.枯れ	〃	
		右		×								4-5間にイ科sp.×1	〃	
	5	左		×					4-5間にイワダレソウ×1				〃	
		右						7.0	5-6間にイワダレソウ×4				〃	
	6	左						10.0					〃	
		右						10.0	6土嚢右側にイワダレソウ×2				〃	
C	1	左	ハマヒルガオ	×									〃	
		右		×								1-2の間にノゲシ、キ科sp.	〃	
	2	左		×									〃	
		右		×								キ科sp.	〃	
	3	左		×									ノゲシ×2、うち1株枯れ	〃
		右		×									C3-B3間にハマニンニク	〃
D	4	左	ハマニンニク					1.0	地上部枯れ				〃	
		右		×							ノゲシ×1、開花	〃		
	5	左		×									4-5間にハマニンニク	〃
		右		×										〃
	6	左		×										〃
		右		×										〃
E	1	左	ハマダイコン さや付き					10.0					〃	
		右						10.0				ノゲシ×1	〃	
	2	左												〃
		右						13.0						〃
	3	左		×										〃
		右						11.0	3左下、4-5間にハマニンニク					〃
F	4	左	ハマダイコン さやなし					8.0					〃	
		右						15.0					〃	
	5	左						10.0					〃	
		右						9.0	5-6間にハマニンニク×2				〃	
	6	左						10.0					〃	
		右						13.0					〃	
G	1	左	ハマダイコン さやなし									キ科sp.、ノゲシ	〃	
		右										イ科sp.	〃	
	2	左								再発芽×1				〃
		右												〃
	3	左												〃
		右											イ科sp.×3、やや衰弱	〃
4	左											〃		
	右							再発芽×1				〃		
5	左											ノゲシ	〃	
	右											キ科sp.芽生え	〃	
6	左												〃	
	右												〃	

表 4-4(2) 第 16 回観察結果(H22 年 1 月 13 日, 土壌による基盤ヤード)

第16回観察記録(H22.1.13)

土壌による基盤

購入砂

苗移植ゾーン

天候:曇りのち晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				成長量 高さcm	備 考	移入・侵入植物	基盤状況等	
列	行	左右			良好	普通	不良	枯れ					
E	1	左 右	コウボウシバ								土壌腐る		
	2	左	イワダレソウ								左脇にハマダイコン	〃	
		右						23.0			〃		
	3	左									ノゲシ×1	〃	
		右							38.0	結実している		〃	
	4	左									結実している	〃	
右								20.0	結実している		〃		
5	左 右								結実している	〃			
F	1	左	ハマヒルガオ									〃	
		右						5.0	他の箇所から伸長、陰になりにかなり衰弱		〃		
	2	左										〃	
		右							1.0	地上部枯れ		〃	
	3	左											〃
		右							1.0	地上部枯れ		〃	
4	左 右									〃			
G	1	左	ハマニンニク									〃	
		右						13.0			土壌左脇にイネ科sp.	〃	
	2	左											〃
		右							21.0	(高さは花茎除く)		〃	
	3	左											〃
		右							9.0	(高さは花茎除く)		〃	
4	左 右									コウボウシバ、キ科sp.	〃		
H	1	左	ハマダイコン									〃	
		右										〃	
	2	左											〃
		右										ママ科sp.枯れ	〃
	3	左										ツメクサ属sp.芽生え多数	〃
		右										ツメクサ属sp.芽生え多数	〃
4	左 右									コウボウシバ×3	〃		
H	4	左									コウボウシバ×1	〃	
		右									〃		
	5	左									コウボウシバ×3	〃	
		右									コウボウシバ×1	〃	
	6	左									G6との間に再発芽×1	〃	
		右									〃		

表 4-4(3) 第 16 回観察結果(H22 年 1 月 13 日, 土壌による基盤ヤード)

第16回観察記録(H22.1.13)

土壌による基盤 海砂 種まきゾーン

天候:曇りのち晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				備 考	移入・侵入植物	基盤状況等				
列	行	左右			生育健全度			成長量							
					良好	普通	不良	枯れ	高さcm						
I	1	左	ハチジョウナ	×							ヨモギ、ツメクサ属sp.芽生え	土壌腐る			
		右		×							イワゲソウ	〃			
	2	左		×								アレチキシキシ枯れ	〃		
		右		×									〃		
	3	左		×								ヨモギ(上部、塩害による枯れ)アレチキシキシ	〃		
		右		×								アレチキシキシ	〃		
	4	左		×										〃	
		右								15.0			ヨモギ、オオナモミ、イネ科sp.	土壌腐る、藓苔類生育	
左		×									4-5間にキ科sp、イネ科sp.	土壌腐る、藓苔類生育			
右								14.0			ヨモギ	土壌腐る、藓苔類生育			
5	左		イワダレソウ												
	右														
6	左														
	右	×										5-6間にヨモギ、アレチキシキシ	土壌腐る		
J	1	左		ハマヒルガオ	×								ナガホテツキ	〃	
		右			×								ススキ、ノグシ、K列との間にアマツヨイサ芽生え	〃	
	2	左			×									メレウガヤツリ、ナガホテツキ、アカサ属sp.	〃
		右			×									アレチキシキシ、ノグシ	〃
	3	左	×											〃	
		右	×										ナガホテツキ	〃	
	4	左	×										ヨモギ、コセンダングサ、アマツヨイサ、イノコグサ、 移入種等の植被率高い	〃	
		右	×										ヨモギ、移入種等の植被率高い	〃	
	5	左	×											〃	
		右	×										K5との間にコセンダングサ開花、結実	〃	
	6	左	×											〃	
		右	×											〃	
K	1	左	ハマニンニク							18.0		アレチキシキシ、キ科sp.	〃		
		右								15.0		ヨモギ	〃		
	2	左									18.0		ナガホテツキ	〃	
		右									14.0		ケアリソウ	〃	
	3	左									15.0		ナガホテツキ(分けつしている)	〃	
		右									14.0		コホウシハ ×4	〃	
	4	左									15.0			〃	
		右		×									イノコグサ、ヨモギ、コホウシハ	〃	
5	左								15.0		4-5間ノグシ	〃			
	右								5.0	再出芽×2	ナガホテツキ、ツメクサ属sp.芽生え多数	〃			
6	左								10.0		ノグシ、ナガホテツキ、ヒシバ	〃			
	右								14.0		ノグシ、ナガホテツキ、ヒシバ	〃			
L	1	左	ハマダイコン さや付き	×								ヨモギ、コセンダングサ、アマツヨイサ アマツヨイサ芽生え多数	〃		
		右										イネ科sp.、ナガホテツキ、コセンダングサ	〃		
	2	左											ナガホテツキ、アマツヨイサヨモギ芽生え	〃	
		右											ヨモギ、2-3間ノグシ	〃	
	3	左											ナガホテツキ、コホウシハ、ノグシ	〃	
		右											ナガホテツキ、クラジロチコグサ	〃	
	4	左			ハマダイコン さやなし									ヨモギ、ツメクサ属sp.芽生え多数	〃
		右												アレチキシキシ、ナガホテツキ、コホウシハ、 シュロカヤツリ再出芽、ツメクサ属sp.芽生え多数	〃
5	左											ツメクサ属sp.芽生え多数	〃		
	右											オニノグシ、カヤツリガサ属sp.	〃		
6	左											5-6間にキ科sp.	〃		
	右											ナガホテツキ、ノグシ、アレチキシキシ	〃		

表 4-4(4) 第 16 回観察結果(H22 年 1 月 13 日, 土壌による基盤ヤード)

第16回観察記録(H22.1.13)

土壌による基盤

海砂

苗移植ゾーン

天候:曇りのち晴れ

位置			植物名	発芽 状況	試験対象種				成長量 高さcm	備考	移入・侵入植物	基盤状況等
列	行	左右			生育健全度			枯れ				
				良好	普通	不良	枯れ					
M	1	左	コウボウシバ								土壌腐る	
		右								セトクタンホ 草、N1 よりハマヒルガオ(地上部枯れ)、 コマツヨイグサ	〃	
	2	左	イワダレソウ								土壌脇にコマツヨイグサ	〃
		右								ケアリソウ再出芽	〃	
	3	左										〃
		右							18.0			〃
4	左							60.0	結実 P6土の下まで伸長		〃	
	右							20.0	結実		〃	
5	左						70.0		コマツヨイグサ芽生え多数	〃		
	右						10.0		コマツヨイグサ芽生え多数	〃		
6	左						70.0	結実	コマツヨイグサ芽生え多数、ナガホテンツキ	〃		
	右						150.0		ヨモギ、コマツヨイグサ生え多数	〃		
N	1	左	ハマヒルガオ					5.0	地上部枯れ	ナガホテンツキ、チガヤ、キ科sp.	〃	
		右						4.0	地上部枯れ	セトクタンホ 草、アキノリソウ属sp.	〃	
	2	左								ハルジオン、キ科sp.、コウボウシバ	〃	
		右								アレチキンギョ	〃	
	3	左								ノゲシ、キ科sp.、コウボウシバ	〃	
		右								コウボウシバO3より侵入、コマツヨイグサ	〃	
4	左							ナガホテンツキ、ノゲシ開花	〃			
	右							土壌脇より再出芽2芽は 地上部枯れ	〃			
5	左								イワダレソウM5より侵入繁茂	〃		
	右								イネ科sp.、ススキ	〃		
6	左								ヨモギ、エノコログサ、キ科sp.	〃		
	右								ヨモギ、M6よりイワダレソウ	〃		
O	1	左	ハマニンニク						土壌脇に出芽×1	ナガホテンツキ、イネ科sp.	土壌腐る、蘚苔類生育	
		右								ナガホテンツキ	土壌腐る、蘚苔類生育	
	2	左						3.0	2-3間に1芽10cm		土壌腐る	
		右						20.0	結実(高さは花茎除く)		〃	
	3	左									コウボウシバ×5	〃
		右						2.0	地上部ほとんど枯れ		キ科sp.	〃
4	左						4.0		ヨモギ、コマツヨイグサ、左下にオアレチノギク、 4-5間にイワダレソウ	〃		
	右						10.0		コマツヨイグサ、アレチキンギョ、ヨモギ 芽生え	〃		
5	左						4.0	地上部ほとんど枯れ	4-5間にイワダレソウN4-6より侵入	〃		
	右						8.0		ヨモギ	〃		
6	左						10.0			〃		
	右						17.0		ノゲシ、イワダレソウM6より侵入	〃		
P	1	左	ハマダイコン								土壌腐る、蘚苔類生育	
		右								アレチキンギョ	土壌腐る	
	2	左								再発芽	イガガヤツリ、ウラジロチヂコグサ、ノゲシ	〃
		右									キ科sp.	〃
	3	左								再発芽	コアカサ、ウラジロチヂコグサ、ススキカビラ	〃
		右									ヨモギ、オオオナモミ、カハミ	〃
4	左							再発芽×3	エノコログサ、ヨモギ、ヨモギ 芽生え	〃		
	右								イガガヤツリ、アレチキンギョ	土壌腐る、蘚苔類生育		
5	左								ケアリソウ	土壌腐る、蘚苔類生育		
	右								再発芽	ヨモギ、イワダレソウO6より侵入	土壌腐る	
6	左								再発芽	イワダレソウO6より侵入、コマツヨイグサ、ヨモギ、 コマツヨイグサ	〃	
	右									〃		

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長



表 4-4(5) 第 16 回観察結果(H22 年 1 月 13 日, 土嚢による基盤ヤード)

第16回観察記録(H22.1.13) 石の間詰めによる基盤 購入砂 種まきゾーン 天候:曇りのち晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
a1	ハチジョウナ	×								ハマダイコン再発芽	
a2	ハチジョウナ	×								ハマダイコン再発芽	
a3	イワダレソウ	×								ハマダイコン再発芽	
a4	ハチジョウナ	×								左端にハマニンニク1芽、a5より侵入か	
a5	ハマニンニク						22	27.0			
	ハマダイコン									再発芽	
a6	ハマニンニク							26.0		ハマダイコン再発芽	
a7	ハチジョウナ	×								ハマニンニク隣接棟より栄養繁殖、イワダレソウ伸長	
a8	ハチジョウナ	×								ハマダイコン種子流入、再発芽は枯れ	
a9	ハマダイコン								再発芽9芽	ハマニンニク侵入H:35cm	
a10	ハチジョウナ	×								ハマダイコン再発芽	
a11	ハチジョウナ	×								ハマダイコン流入、再発芽60芽以上	
a12	ハマダイコン(朝まき)								再発芽30芽以上	ネズミ糞再出葉・花茎伸長	

第16回観察記録(H22.1.13) 石の間詰めによる基盤 購入砂 苗移植ゾーン 天候:曇りのち晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
b1	ハマダイコン								再発芽枯れ	コウライハ 侵入	
b2	コウボウシバ						11	10.0		生育範囲拡大	
b3	コウボウシバ						23	7.0		生育範囲拡大	
b4	ハマダイコン										
b5	ハマニンニク						(1)	28.0			
b6	ハマニンニク									コウライハ 増加25塊、メシハ、ハマダイコン	
b7	コウボウシバ									ハマニンニク1芽	
b8	イワダレソウ						1	100.0		匍匐枝先端が切れる	
b9	ハマニンニク						3	32.0			
b10	ハマニンニク						2	20.0		シロザ	
b11	ハマダイコン								ハマダイコン再発芽15芽	コマツヨクサ、イワダレソウ(b8より)、ハマニンニク拡大	
b12	ハマダイコン								再発芽60芽	ハマニンニク侵入	
b13	ハマニンニク						9	25.0		メシハ、イヌホオズキ、コマツヨクサ、アレチキキシ	
b14	ハマダイコン									ハマニンニク2芽、b9より侵入か	

第16回観察記録(H22.1.13) 石の間詰めによる基盤 海砂 種まきゾーン 天候:曇りのち晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等	
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm			
c1	ハマニンニク						6	36.0			
c2	イワダレソウ	×								ホソキキガヤツリ、イワダレソウ(d4より)	
c3	ハマニンニク							30.0			
c4	ハマダイコン								再発芽2芽	ハマニンニク出芽、メシハ 属sp.	
c5	ハチジョウナ	×									
c6	ハマダイコン(朝まき)								再発芽6芽	コマツヨクサ芽生え多数、ケアリソウ再出芽	
c7	ハマダイコン(朝まき)								再発芽13芽	シロザ、メシハ、コマツヨクサ芽生え多数	

第16回観察記録(H22.1.13) 石の間詰めによる基盤 海砂 苗移植ゾーン 天候:曇りのち晴れ

位置	試験対象種								移入・侵入植物	基盤の破損状況等		
	植物名	発芽状況	生育健全度				成長量				備考	
			良好	普通	不良	枯れ	株(塊)数	高さcm				
d1	コウボウシバ									イワダレソウd4		
d2	イワダレソウ									イワダレソウd4、コマツヨクサ芽生え多数		
d3	イワダレソウ									イワダレソウd4		
d4	イワダレソウ						2	160.0		先端やや枯れ		
d5	ハマダイコン								結実・落実あり、再発芽なし	ケアリソウ、ハマニンニク出芽H:25cm、ススキ		
d6	ハマニンニク						6	30.0		出芽2芽	コマツヨクサ、コマツヨクサ芽生え多数	
d7	ハマダイコン								再発芽1芽	イワダレソウ、コマツヨクサ芽生え多数		
d8	ハマニンニク						3	32.0		出芽8芽	イワダレソウ、ヨモギ	
d9	ハマダイコン											
d10	ハマヒルガオ									ススキ、コマツヨクサ芽生え多数		
d11	ハマヒルガオ									コマツヨクサ芽生え多数		
d12	ハマヒルガオ									ヨモギ		
d13	イワダレソウ						3	130.0		結実・落実あり、再発芽なし	コマツヨクサ芽生え多数、イワダレソウ先端枯	
d14	ハマニンニク						3	38.0		出芽	コマツヨクサ芽生え多数	

高さ:イワダレソウについては、匍匐枝長

基盤状況等については、空欄の場合は特記事項なし(前回までの観察から変化なし)を示す。

4 - 3 . 試験対象種毎の生育状況写真

( 1 ) ハマヒルガオ ( 苗移植 )



左 : 第 13 回(2009.10.14)



中 : 第 14 回(2009.11.16)



右 : 第 15 回(2009.12.18)



左 : 第 16 回(2010.1.13)

( 2 ) ハマダイコン ( 苗移植 )



左 : 第 13 回 ( 2009.10.14 )



中 : 第 14 回 ( 2009.11.16 )

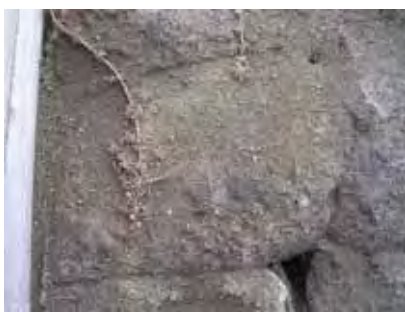


右 : 第 15 回 ( 2009.12.18 )



左 : 第 16 回 ( 2010.1.13 )

(3) イワダレソウ(上:土嚢・苗移植、下:砂の間詰め・苗移植)



左:第13回(2009.10.14)

中:第14回(2009.11.16)

右:第15回(2009.12.18)



左:第16回(2010.1.13)



(4) ハマニンニク (上: 土嚢基盤・種まき、下: 砂の間詰め・苗移植)



左: 第 13 回(2009.10.14)

中: 第 14 回(2009.11.16)

右: 第 15 回(2009.12.18)

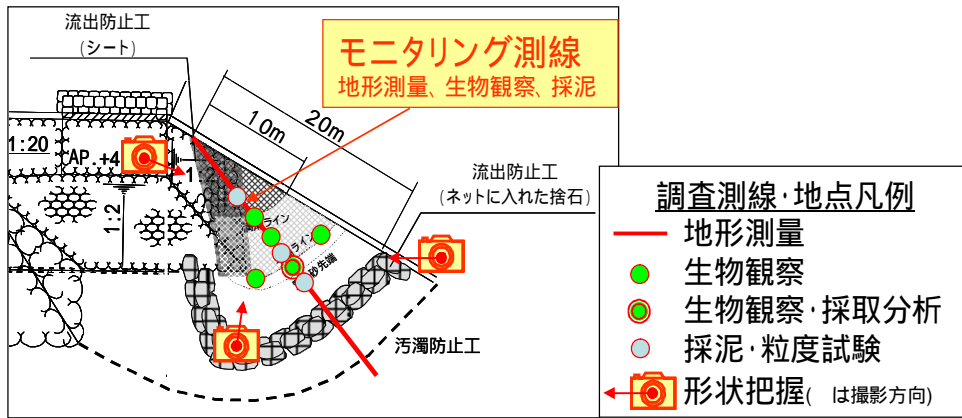


左: 第 16 回(2010.1.13)

### 3. 砂つけ試験現地調査結果

砂つけ試験箇所の生物調査結果は、それぞれ前記 1.生物調査結果を参照

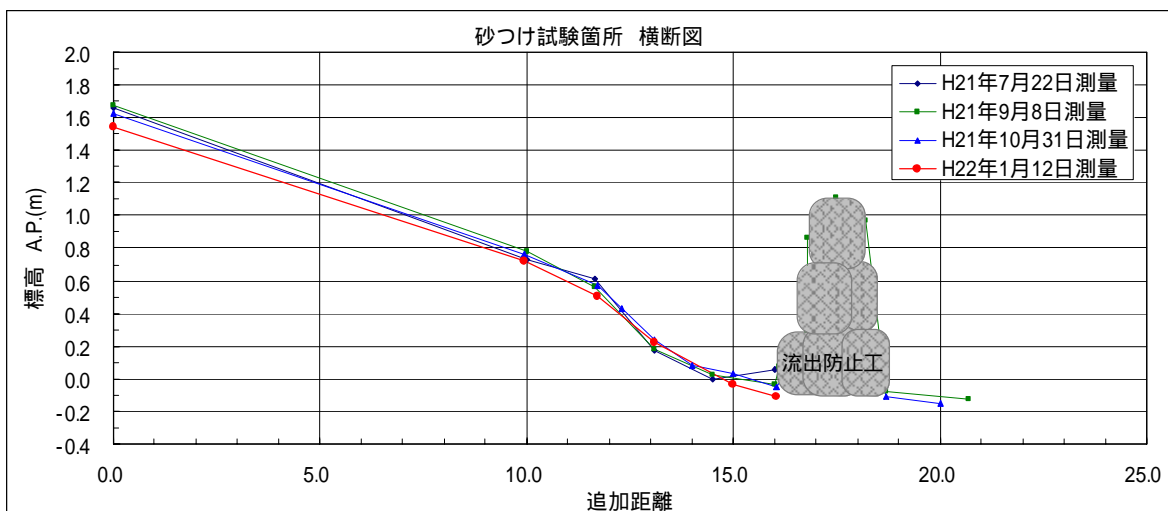
【砂つけ試験箇所におけるモニタリング調査位置図】



砂つけ試験箇所の冬季生物観察結果は、1.生物調査結果を参照

(1)地形測量結果

H21年10月31日測量			H22年1月12日測量		
追加距離 (m)	標高 A.P.(m)	備考	追加距離 (m)	標高 A.P.(m)	備考
0.0	1.63		0.0	1.54	
10.0	0.76		10.0	0.72	
11.7	0.57		11.7	0.51	
12.3	0.43		13.1	0.22	
13.1	0.24		15.0	-0.03	
14.0	0.08		16.0	-0.11	流出防止工下
15.0	0.03				
16.0	-0.05	流出防止工下			
16.8	0.26	流出防止工1段上			
17.6	1.05	流出防止工天端			
18.7	-0.11	流出防止工沖直下			
20.0	-0.15				



(2) 形状把握 (撮影写真)



平成 21 年 6 月 12 日 (施工前)



平成 21 年 7 月 7 日 (施工直後)



平成 21 年 11 月 16 日 (施工後約 4 ヶ月)



平成 22 年 1 月 12 日 (施工後約 6 ヶ月)



平成 22 年 2 月 16 日 (施工後約 7 ヶ月)